H I Vセンター看護師会だより No. 14

2020年2月発行 HIVセンター看護師会

2019年11月7日(木)にHIV講演会を開催しました。 テーマ 「HIV を知る」~HIV 感染症の基礎知識と看護の実際~

- 講義内容 1. HIV 感染症と治療
 - 2. HIV 担当薬剤師の役割と服薬支援
 - 3. HIV 看護の基礎知識と看護の実際



参加者は39名でした。講義内容は基礎的な内容であり、参加者からは「わかりやすい内容でした」 という感想が寄せられました。この講演会は HIV センター看護師会のメンバーだけではなく、担当医 師・薬剤師・MSW との連携について学ぶ機会となりますので、今後も多くの方の参加をお待ちして います。現在81名の患者さんが通院しています。患者さんの高齢化も進み、様々な診療科での対応 が必要となっています。皆さんの病棟に入院することもありますので、質問や相談がありましたら、 内科外来担当看護師にお問い合わせください。

第33回 日本エイズ学会学術集会参加報告

月日:2019年11月27日~29日

場所:能本城ホール

主催:一般社団法人日本エイズ学会

テーマ:A病院における高齢 HIV/AIDS 患者の今 後の療養生活に関する意識調査

上記テーマで発表を行いました。

高齢 HIV/AIDS 患者は一般の高齢者と同様健康への不 安がある上に、HIV に伴う病状の変化に対する不安があ ることが明らかになりました。相談する相手がいない等 の発言がある患者には積極的に話すことのできる環境 の提供やセルフマネジメントをともに考えるツール(と もナビ)を活用し患者が能動的にライフデザインをでき る関わりを図っていく必要性が示唆されました。

・長期療養時代の問題とサポート

治療の進歩により HIV 患者の寿命が延びた一方、生 活習慣病や悪性疾患、認知機能低下などが問題となって います。さらにチーム医療と垣根のない他科連携や多職 種によるケアが重要になります。



HIVセンター看護師会メンバー

長谷川副部長 (看護部管理室) 37380 佐々木看護師長 (南4階病棟) 34970 (北10階病棟) 松田看護師長 34630 杉山看護師長 (NICU·GCU 病棟) 39670 多羽田副看護師長 (北6階病棟) 33760 茶谷副看護師長 (南1階病棟) 35430 稼農副看護師長 (北10階病棟) 34630 宮越副看護師長 (内科外来) 32770 稗田看護師 (内科外来) 32770

【お問い合わせ・相談先】

最上看護師

内科外来 宮越・稗田まで

(中央滅菌・検査部門) 36800